

プログラム名：害(gai)を材(zai)に！ 竹を通して学ぼう！千葉県でのSDGs体験合宿

プログラムの内容

- ▶ 自然環境において引き起こされている問題（竹害）について、参加者自身が「じぶんごと」として考えるきっかけとなる体験合宿のプログラムです。
- ▶ 敷地内の森林内で竹害見学ツアーを実施した後は、竹炭作り体験や竹炭を利用した料理を楽しむなど、自然を守る取組をどう生活に生かせるか学びます。

対象となる【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット】】

- ▶ **ゴール（ターゲット 11.6）**：竹害から環境を守る取り組みを通して大気や廃棄物を管理し、都市の環境への悪影響を減らすことに貢献する。
- ▶ **ゴール（ターゲット 12.5）**：竹害となってしまった竹をあらゆる生活に活用し、リサイクル・リユースをして、ごみの発生する量を大きく減らすということ
- ▶ **ゴール（ターゲット 13.3）**：放置竹を竹炭にすることにより二酸化炭素の排出を留め、気候変動を減らす取り組みであることを広く啓発する。
- ▶ **ゴール（ターゲット 15.2）**：環境を守るための取り組みにより、森林の持続可能な経営を実施し、森林の減少を阻止・回復と植林を増やす。



事前学習

▶ 身近な地域の森や林の環境問題について調べたり考えたりする。

現地学習

▶ 自然を守るための取組と、それを活用し身近な資源を生かす取組について学ぶ。

事後学習

▶ 自分たちの生活で自然環境を守るために取り入れることができることを考えて実践する。

プログラムのポイント！



自然を守るための取組と、身近な資源を生かす取組について学ぶことが可能です。竹炭作りで作成した竹炭はお土産としてお持ち帰りができるため、プログラム終了後も自然環境について考える機会を設けることができます。

受入人数	50名（応相談）
受入可能時期（休業日）	不定休
受入可能時間	09:00～17:30
体験時間	2日間

対象	小学生・中学生・高校生・大学生
1人/1回 当たり料金	1泊3食 7,830円～ ※シーズンによって異なる
備考（雨天対応等）	雨天実は外のプログラムを室内に変更し対応いたします。

▶ 問い合わせ

名称：昭和の森フォレストビレッジ（株式会社R.Project）
担当：津田 諒大
TEL：043-226-5801
営業時間 09:00～17:30
休館日 不定休